

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成19年8月2日(2007.8.2)

【公開番号】特開2006-1065(P2006-1065A)

【公開日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【年通号数】公開・登録公報2006-001

【出願番号】特願2004-177796(P2004-177796)

【国際特許分類】

B 2 9 C 65/02 (2006.01)

B 2 9 C 65/08 (2006.01)

G 0 3 G 15/00 (2006.01)

【F I】

B 2 9 C 65/02 Z A B

B 2 9 C 65/08

G 0 3 G 15/00 5 5 0

【手続補正書】

【提出日】平成19年6月18日(2007.6.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

凸部が形成された第1部品の該凸部を第2部品に合わせた後、前記凸部を溶融して前記第1部品と前記第2部品が固定された溶着部品において、

前記第1部品は、

前記凸部の近傍に、工具が挿入される凹部を有し、

前記第2部品は、

前記第1部品の凹部まで貫通した孔を有することを特徴とする溶着部品。

【請求項2】

前記第1部品の前記凸部は、

その根元部分に切欠きが形成されたものであることを特徴とする請求項1に記載の溶着部品。